

被災地の一日も早い復興を願いながら、できることを粛々と行なっていきたいと思えます。

令和2年2月の新設住宅着工は63,105戸で、前年同月と比較すると持ち家と貸し家そして分譲住宅も減少したために、全体で12.3%の減少となりました。8か月連続の減少です。

季節調整済み年率換算値は871,000戸。前月比7.2%増で、先月の減少から再びの増加。

持家は19,557戸で前年同月比11.1%減、7か月連続の減少です。

貸し家は22,638戸で、18.9%減、18か月連続の減少です。

分譲住宅は20,362戸で3.9%減、4か月連続の減少。

内、マンションは9,353戸、2.4%増。4か月ぶりの増加です。

一戸建て住宅は10,907戸、7.9%減、3か月連続の減少。

地域別では、首都圏対前年同月比11.4%減、中部圏15.9%減、その他地域は15.9%減です。

近畿圏は、対前年同月比2.9%減です。

近畿の府県別対前年同月比は、滋賀16.2%増、京都4.0%減、大阪11.5%増、兵庫32.5%減、奈良13.5%減、和歌山8.6%減でした。

東京は対前年同月比1.4%増、愛知は4.8%減です。

民間非居住建築物は、前年同月との比較では、倉庫は増加しましたが、事務所、店舗そして工場が減少したので、全体で減少となりました。

全建築物の着工床面積は、903万m²で、前年同月比7.8%減です。

6か月連続の減少です。

民間非居住用の事務所は38万m²で前年同月比35.4%減、2か月連続の減少。

店舗は37万m²で2.1%減、10か月連続の減少です。

工場は44万m²で26.2%減、2か月連続の減少。

倉庫は127万m²で84.4%増、2か月連続の増加。

地域別では、首都圏対前年同月比2.9%増、中部圏12.7%減、その他地域は17.5%減です。

近畿圏は、対前年同月比1.9%増です。

全建築物の近畿の府県別対前年同月比は、滋賀13.5%増、京都15.8%減、大阪37.9%増、兵庫41.3%減、奈良10.3%増、和歌山34.4%減でした。

東京は対前年同月比23.1%減、愛知は5.0%減です



環境対策の点からも、木材は循環型の再生可能な資源です。燃やされない限り、木材は二酸化炭素を体内に固定し続けます。新たに植樹することにより、若木のCO₂吸収量は活発化します。木材を使うこと自体は、決して森林破壊にはなりません。

仮設材に使用される木材も、単なるゴミはならず、木材チップなどに再利用されています。

木材を多くご利用いただけることは、環境を良くするということをご理解いただけたら幸いです。

NO. 1 仮設材について

- * 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、マレーシア主要合板工場3社が3月末まで操業を停止。型枠用合板を中心に今後、流通量や価格に影響が出てくるものと思われます。
- * 横矢板既製品寸法の厚み27mm・30mm・35mmを在庫しています。
- ・納品書通りのサイズ(長さ・厚み・幅)で仕入れています。
- ・ただし生木なので、多少の厚みムラ、ヤセがあります。
- ・ご依頼があれば、納入通りの出荷証明書を発行します。
- * 栈木は仮囲い用の仮設栈(栈木2等品)をご用意しています。
- * リン木は桧・杉材や米桐材にてご用意(時期により在庫樹種は変わります)。
- * 養生ベニヤはNONJAS品のため、住宅養生には適しません。厚みムラもあります。



NO. 2 米松梁材について

- * 米松梁桁材の入荷量は今のところは安定していますが、先行き不透明です。
- ・相場は横ばいです。

NO. 3 外国産構造材について

- * ホワイトウッド材の需給バランスは安定しています。
- ・EPA(日本・EU経済連携協定)による関税引き下げで価格は今後安定気味になると思われますが、供給調整と新型コロナウイルス感染症拡大の影響による船便の減少が懸念され、入荷量は減少する見込みです。
- * 米松羽柄材は、米国内のストライキの影響で入荷量が期待しづらい状況となりました。
- * ロシア赤松材は、依然として良品を中心に入荷量が少ない状況が続いています。値段も強気です。産地は伐採シーズンを迎えています。良材丸太の確保が難しく、入荷量は前年を下回る見込みです。



NO. 4 国産構造材について

- * 暖冬の影響で原木の出材が順調なことから、国産材の供給は安定しています。
- * 国産材を使用する意義は、国内山林の環境保護・国内林業の活性化・自給率UP・花粉症対策だと思えます。
- ・そして、国産材の域に留まらず、地域材を積極的に使っていこうという気運もあります。
- ・知名度は低いですが、「大阪府内産材」にも同じ動きが官公庁関係を中心に出ています。
- ・弊社は大阪府内産材を積極的にPRしています。
- ・特に大阪府の特徴でもある桧材の流通を目指しています。
- * 公共建築物等木材利用促進法の成立により、国産材は脚光を浴びています。



NO. 5 造作材 米桐無節・上小節材(粗木)について

- * 別注品対応をしています。

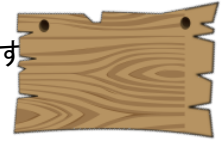


NO. 6 無垢材について

- * 建材造作材の一般住宅への定番化により、無垢材利用がかなり減っています。
- * 樹種を問わず、原木・製材品化されたもの共に、入荷量が少なくなっています。

NO. 7 積層材について

- * 積層材既製品(フリー板)の取り扱いアイテムを増やしています。
- * 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、既製品国内入荷が止まっています。



NO. 8 内外装下地材について (ベニヤ・ボード等)

- * ラワン合板の流通量、価格面共に安定しています。しかし、最大輸入先のマレーシア生産工場の一時的な操業停止の影響が、今後出てくると考えられます。
- * 針葉樹合板の価格はほぼ横ばい傾向です。流通量も安定しています。欠品状態が続いていた長尺物も、徐々に供給量が増加してきています。但し、厚物は依然として不足感があります。
- * ケイカル板は、5mmに代わって6mmを在庫しています。

NO. 9 内装仕上げ材について (建材メーカー商品等)

- * パナソニックと特約代理店契約を結んでいます。
- ・特に、内装ドア、造作材、床材などの内装建材のサービスが充実しています。

NO. 10 断熱材関係商品について

- * グラスウールの在庫状況は安定しています。



NO. 11 養生材について

- * 養生材の販売強化に努めています。

NO. 12 接着剤について

- * 接着剤も値上げ後、安定しています。

NO. 13 金物・現場備品について

- * 販売強化に努めています。



NO. 14 加工費について

- * 加工に強い会社を目指しています。
- * ベニヤカットソー、プレナー機など、各種機械を設備しています。



NO. 15 各建材メーカー商品について

- * 新型コロナウイルス感染拡大による商品供給への影響が大きいのは、キッチン、ユニットバス、トイレなどの水回り製品です。各メーカーとも受注停止や納期未定の状態が続いています。
- ・金具類の調達不能から、内装ドアや収納設備にも影響が出ています。



子育て施設に大阪の木を！ ”木育”推進運動

民間の幼稚園や保育園、認定こども園などでの「木育」を推進するために、施設の木質化を図ってもらおうという運動です。

山忠木材は、この活動にまじめに取り組んでいます。



地産地生 - 地域材

大阪府内産を始め、京都府内産・市内産など地域材活用を推進しています。

国産材・地域材志向のお施主様のお役に立ちます。

地元愛のために活動しています。

品質の良さをわかってもらえるよう努めます。



優しさ - 福祉

健康福祉用品・介護用品を販売しています。

介護保険適用特定福祉用具販売事業者です。

介護用品レンタルも始めました(介護保険適用外)。

介護保険適用事業所 たろうの店 きごころ

「特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売」事業所番号2772701435



安らぎ - 災害への備え

住まいの健康チェック



思いやり - エコロジー



日本の和 - 和の商材



日本には日本の木を、大阪には大阪の木を、と願って、
優しさと安らぎと思いやりをテーマに
地域の福祉や環境に貢献できるような、
まじめな会社と言われたい。



ご用命をよろしくお願い申し上げます。

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9

TEL 06-6552-0781

FAX 06-6552-0784